

出産を乗り越えたママ、そして生まれてきたすべての奇跡に「おめでとう」を届けたい
**パンパース、11月17日（火）“世界早産児デー*1”に
 WEB限定ムービー『すべての奇跡に、おめでとう。』を公開**
 1ツイートにつき10円が「日本母乳バンク協会」に寄付されるTwitterキャンペーンも開始
 ～「ちいさな奇跡に、いちばんの贈り物を」キャンペーン～

プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社(本社:神戸市/以下P&G)の、赤ちゃんの健やかな成長を応援する乳幼児用紙おむつブランド「パンパース」は、低出生体重児とご家族を支援する「ちいさな奇跡に、いちばんの贈り物を」キャンペーンの一環として、“世界早産児デー*1”となる2020年11月17日(火)に、パンパース公式YouTubeチャンネルにて、WEB限定ムービー『すべての奇跡に、おめでとう。』を公開します。さらに、パンパース公式Twitterにて、1ツイートにつき10円が、低出生体重児の疾患リスク低減や、十分量の母乳が出ないママのためにドナーミルクを届けている「一般社団法人 日本母乳バンク協会」に寄付されるキャンペーンを開始します。



低体重で生まれる赤ちゃんは、約10人に1人*2

赤ちゃんを産んでも、「おめでとう」を言ってもらえないママがいます。

生まれてきたすべての奇跡に「おめでとう」を届けたい

『すべての奇跡に、おめでとう。』は、パンパースから、ママとちいさな奇跡、そしてすべての人に贈るムービーです。約10人に1人の赤ちゃんが低体重で生まれる今*2、『低出生体重児のママたちの中には、出産直後に周りから「おめでとう」を言ってもらえなかったという方も少なくありません。』そんなNICUの医師・看護師の方々から伺った言葉をきっかけに制作が始まった、本ムービー。実際、その後行ったパンパースの調査(低出生体重児の出産経験があるママ206名対象)でも、これは少数のママだけが経験していることではないということがわかりました*3。赤ちゃん和妈妈を心配する周囲の気遣いと、みんなに気を遣わせたくないというママの想い。そんなやさしいすれ違いをなくし、出産を乗り越えたママ、そして生まれてきたすべての奇跡に「おめでとう」を届けたい。赤ちゃんの幸せで健康な成長を願い、ママやパパを応援するパンパースは、低出生体重児のママ・パパ11組のインタビューを行い、ママやパパの心に寄り添うとともに、日々低出生体重児やご家族に接している医療従事者の方々のご意見も伺いながら本ムービーを制作しました。そしてムービーには、実際にインタビューに協力いただいたご家族にご出演いただきました。ムービー公開を通じ、低体重で生まれた赤ちゃん和妈妈とパパにエールを送るとともに、今後も寄付キャンペーンを通じて、NICUに入院している赤ちゃんとそのご家族の皆さんが快適な時間を過ごすための支援活動を実施していきます。

* “肌へのいちばん”以外の当社製品比

*1 早産にまつわる健康問題の啓発のため、March of Dimes(アメリカの新生児関連NPO法人)、EFCNI(新生児ケアのためのヨーロッパ財団)、Little Big Souls国際慈善財団、および全豪早産児財団によって定められました。

*2 厚生労働省人口動態統計、低体重とは、出生時体重2500g未満を指します。

*3 2020年P&G実施「低出生体重児ママ調査」N=206

■WEBムービー概要

【タイトル】 『すべての奇跡に、おめでとう。』

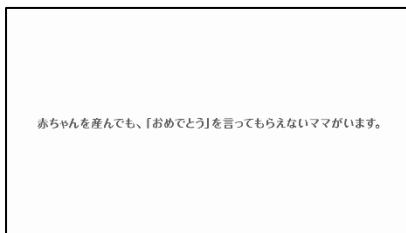
【公開開始日】 2020年11月17日(火)

【公開先】 パンパース公式 YouTube チャンネル : https://youtu.be/zqC47am_lQc

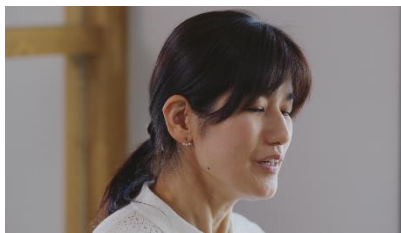
パンパース公式サイト : <https://campaign.pampers.jp/watahirashii-kosodate>

■ストーリー

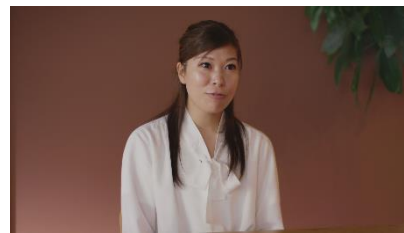
ママと赤ちゃんが待つ部屋に入ってくるパパ。ママの隣に座り、おもむろに一冊の絵本を読みきかせます。それは、パパとママの出会いから妊娠中、出産直後、出産後のことを綴った世界に一つだけのストーリーでした。サプライズに驚くママにパパが改めて伝えたのは、低体重で生まれた我が子に動揺し、母体を気遣うばかりに言えなかった「おめでとう」でした。



1



2 私の両親とかも、おめでとうというよりも大丈夫なのか？という感じで言っていて

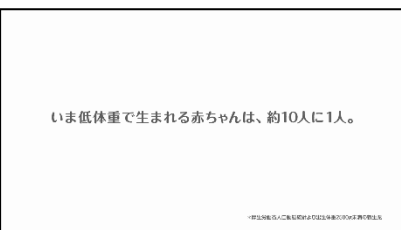


3 おめでとうっていうのは



4

あんまり記憶になくて
とりあえずはおつかれさま



5

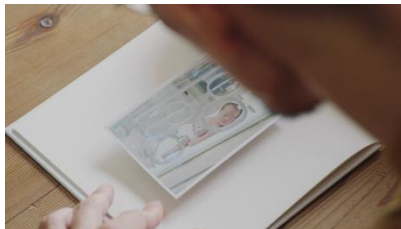


6 自分はね、奥さんのせいじゃないと思いますし

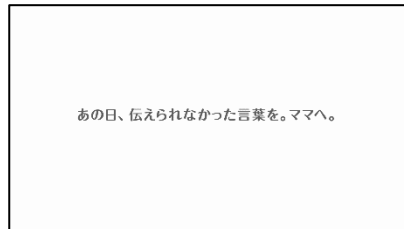


7

ちゃんと伝えておけばよかったなという
思いはありますね



8



9

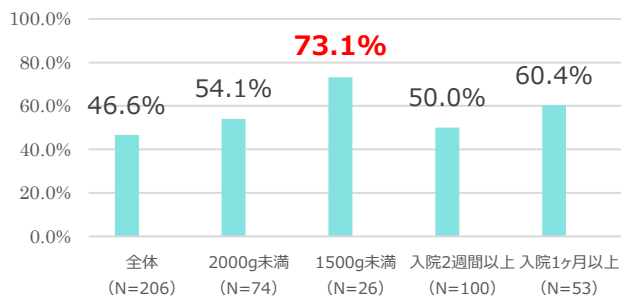
「ムービーのコンセプトである、『すべての奇跡に、おめでとう。』は、私たち医療従事者にとっても大切な言葉です。当院のNICUのスタッフにも、普段から、『神聖なる生命の誕生を、心を込めて祝福しましょう。まずは赤ちゃんの誕生おめでとうございますから始めましょう』とっています。」

—愛知医科大学病院 周産期母子医療センター部長 山田恭聖 先生より

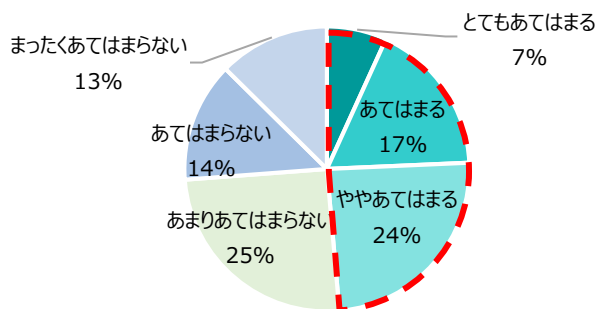
■低出生体重児のママに関する調査

パンパースは、WEB限定ムービー『すべての奇跡に、おめでとう。』を制作するにあたり、低体重の赤ちゃんの出産経験があるママを対象に出産直後の心境や家族・友人の反応についての調査を実施しました。その結果、赤ちゃんがNICU入院中に出産報告をしたときに「おめでとう」と言われなかったことがあったと回答したママは、全体のうち46.6%となり(n=206)、特に、赤ちゃんが1500g未満の極低体重で生まれた場合においては、73.1%(n=26)にも及びました。一方、友人／知人から低出生体重の赤ちゃんの出産報告を聞いた際の反応では、約2人に1人(48.6%)が「おめでとう」という言葉をかけられず、「おつかれさま」や「心配だね」など他の言葉をかけたと回答。みんなに気を遣わせたくないというママの気持ちがあると共に、周囲にとっても赤ちゃん和妈妈を心配するあまり、どのような言葉をかけてあげればよいか戸惑う人が多く、気持ちのすれ違いにより低出生体重児を産むと「おめでとう」という言葉を言われなかったママが多数いることが分かりました。

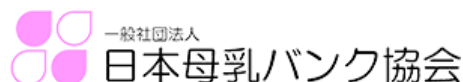
赤ちゃんが入院中に出産報告をした時、
「おめでとう」と言われないことがあった
(入院中は報告していないも含む)



「おめでとう」という言葉をかけられなかった
(「おつかれさま」「心配だね」など他の言葉をかけた)



■パンパース公式Twitterにて1リツイートにつき10円が「日本母乳バンク協会」に寄付されるキャンペーンを実施



WEB限定ムービー『すべての奇跡に、おめでとう。』の公開を記念して、パンパース公式Twitterにて、キャンペーンに関連するツイートをリツイートすると、1リツイートにつき10円が「一般社団法人 日本母乳バンク協会」に寄付されるキャンペーンを開始します。低出生体重児で生まれた赤ちゃんがかかるリスクの高い壊死性腸炎(腸の一部が壊死してしまう病気)は、生まれた直後に粉ミルクよりも母乳を与えた方がリスクを抑えられることが研究によりわかっています。しかしながら、赤ちゃんを産んだ直後はママの体調がすぐれず十分な母乳がでない場合も少なくありません。日本母乳バンク協会では、低出生体重児の疾患リスク低減や、十分量の母乳が出ないママのため、母乳がたくさん出るママから母乳を寄付していただき、そのドナーミルクを適切に検査、保管・管理を行い、新生児医療現場において母乳を必要とする乳児に提供しています。パンパースから日本母乳バンク協会に届けられた寄附金は、ドナーミルクを適切に保存・配送するための「ドナーミルク専用容器」の購入のため使用されます。

キャンペーン概要: パンパース公式 Twitter(@pampersjapan)が発信する、本キャンペーンに関する ツイートのリツイート数に応じて、1 リツイートにつき 10 円を、「一般社団法人 日本母乳バンク協会」に寄附します。

*寄附金上限100万円

実施期間: 2020年11月17日(火)~2020年12月21日(月)13:00まで

■「ちいさな奇跡に、いちばんの贈り物を」キャンペーン概要

パンパースが2020年9月より始めた、パンパースの「肌へのいちばん*」シリーズの対象商品を購入すると低出生体重児の支援につながるキャンペーン。低出生体重児向けに設計された「パンパースのはじめての肌へのいちばん*シリーズ 病産院向けおむつ」の寄付や、NICUに入院している赤ちゃんとそのご家族の皆さんが快適な時間を過ごすための支援活動を実施しています。2020年11月17日現在、15病院への寄付が決定し、既に1病院に低出生体重児向けおむつとカンガルーケアセットの寄付が完了しました。

キャンペーン期間: 2020年9月1日(火)~2020年12月31日(木)

キャンペーン公式サイト URL: <https://campaign.pampers.jp/watashirashii-kosodate>

対象製品: パンパース「肌へのいちばん*」シリーズ、「肌へのいちばん* ピュア」のおむつ全商品
(※肌へのいちばん* おにいさん/おねえさんパンツは除く)

高知医療センターの皆さんより

NICUの環境で育つ新生児がゆったり両親と触れ合い過ごす時間のために、カンガルーケアセットを大切に使用させていただきます。親子の愛着が育まれていくことに役立てていきたいです。

